

とことん新生児セミナーオンライン2021 アンケート集計(概要)

1 受講者の構成

ア 申込者	124 名
参加予定者	122 名
参加者	110 名
回答者(n)	83 名

当日参加率 **90.2%**
アンケート回答率 **75.5%**

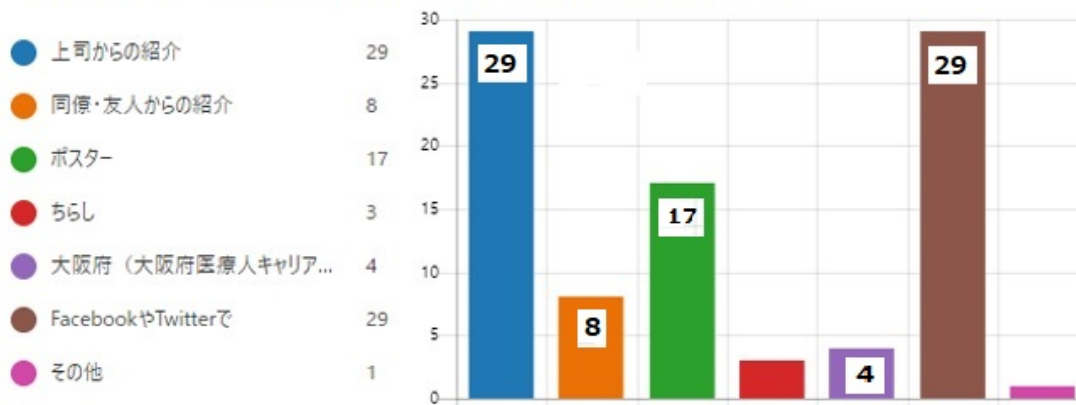
イ 参加者	計	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年
医学生	17	0	1	1	2	7	6
	計	卒後1~2年	卒後3~5年	卒後6~10年	卒後11年以上		
既卒者	66	27	31	4	4		
(内、NICU勤務経験者		10	26	3	4		65.2%)

ウ 居住地	勤務地または大学
大阪府内	大阪府内
大阪府外	大阪府外

エ 参加回数 (総数110名から)	
初めて	98 名
2回目	7 名
3回目	3 名
4回目以上	2 名

2 セミナーを何で知ったか n=83 (重複回答有)

今回のセミナー開催情報はどこで知りましたか(複数回答可)



【考察】

- ・学会・各施設でのポスター掲示やホームページ等の効果もみられるが、上司の紹介やSNSでの認知も有効。
- ・今回はSNSの記事投稿から参加申込みが急増した。

3 参加を決めた理由

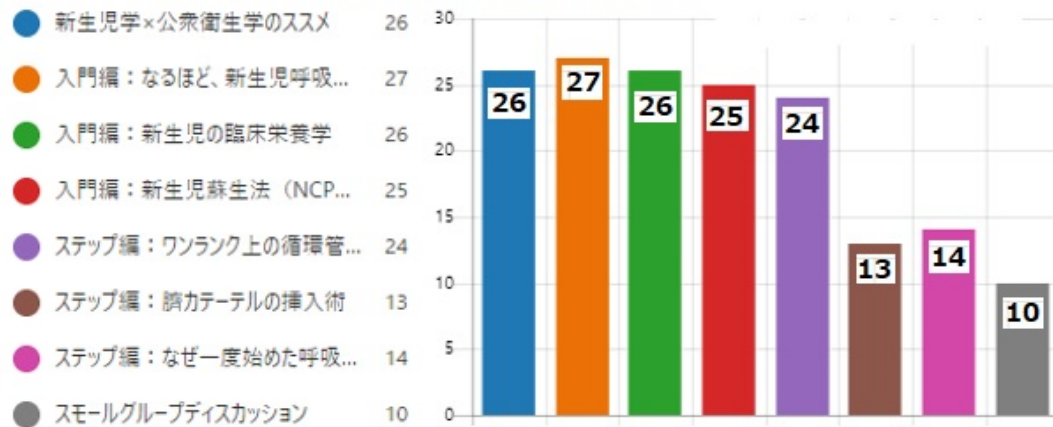
n=83

今回のセミナー参加を決められた理由は何ですか？



4 では、どのプログラムに興味がありましたか？ n=55 (重複回答有)

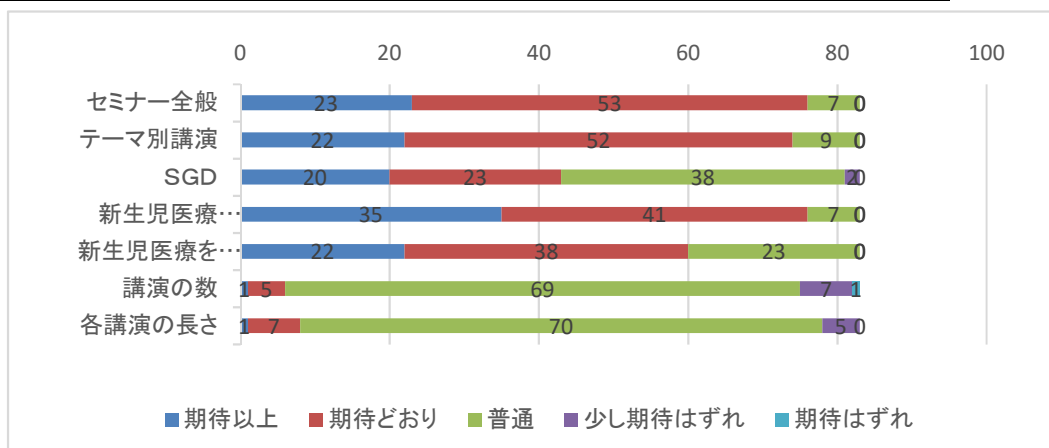
どのプログラムに興味がありましたか(複数回答可)



5 今回のセミナーの満足度

期待はずれ=1点、少し期待はずれ=2点、普通=3点、期待どおり=4点、期待以上=5点
とした場合の平均点

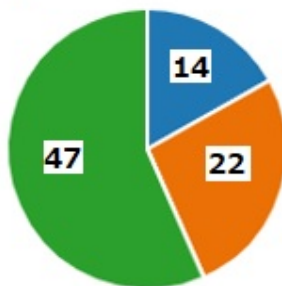
セミナー全般	講演	スモールグループディスカッション	新生児医療への関心が高まった	新生児医療を専攻する意向が高まった	講演の数	各講演時間の長さ
4.3	4.2	3.9	4.4	4.1	3.0	3.1



6 来年の開催形式は？

来年の「とことん新生児セミナー」は、
どの形式での開催が良いですか？

- 会場に集合しての現地開催が良い 14
- 昨年や今年のようなオンライン開... 22
- 会場とオンラインの両方が選べれ... 47



【考察】

- ・ 現地開催が良いには、①直接顔を合わせての方が良い②新しい縁や交流のきっかけとなる③集中できる等々。
- ・ オンラインが良いには、①地方から参加しやすい②仕事や育児と両立できる③気軽に参加できる等々。
- ・ ハイブリッド開催には、①選択肢が多い方が良い②勤務に左右されにくい③コロナ禍の影響が不明等々。

7 印象に残ったこと

「新生児学×公衆衛生」 が3件、「呼吸管理」が2件、「循環管理」が5件と多かったが、アンケート回答の半数以上がSGDが印象に残ったと回答している。

8 どのような内容があればよいと思うか

大阪のNICUで働くことのメリット、他府県との比較など

後期研修中の医師から、いい面悪い面含めて率直な声を聞くことができる機会があればよいと思います。

NICUを卒業した子のフォローアップやどんな風になっていくのかについてのテーマ

海外留学の話題やキャリア形成的な話も聞いてみたいです。

新生児医療の魅力・それが分かる症例についての講演

産婦人科の先生も含めたものになれば面白いと思った

胎児診断のない先天性心疾患の赤ちゃんの心臓の形態学的評価と心機能評価をマスターできるような企画

NCPRについて、輸液についてのセミナーに興味があります。

NCPRを中心に

親御さんへの病状説明のしかた、ラポール形成

自分が経験したヒヤリハット症例を検討する

対面での開催が可能であれば手技等の実際に手を動かしたセミナー

手技のレクチャーがあれば見たいです

対面開催であれば、実演等もできると思う

症例をもとにどのような所見をひろって、どのようなプロセスで先生方が考えておられるのかを知ることができるような企画

9 意見・要望

習熟度別に講義が分かれているのが有難かったです。

SGDとても良かったです。

抄録は紙ではなくデータで欲しかったです

各公演のスライドを紙媒体でいただけるのは大変良かったのですが、PDFでダウンロードする形でもよいのではないのでしょうか。

今回のスモールグループディスカッションは前回より人数が少なかったからか発言のタイミングも多く聞きたいことが聞けたと感じました。

医学生にとっては難しく感じる内容もありましたが(特に略語が前のスライドで解説があってもすぐに分からなくなる)、とても充実したセミナーになりました。

医学生低学年だとセミナー公演の入門編の内容ですらまだ知識が乏しく理解が追いつきませんでした。

入門編よりさらに簡単な内容のもの(実習に行ったこともないのでそもそもNICUがどんなところであるか、新生児科医と小児科医の違い、新生児を診療する際の大変なこと、新生児科医の現状など)があれば、低学年でもとっつきやすいように感じました。

会場型に戻った後も、あとから入門編、ステップ編の受けられなかった方の講演動画があると嬉しいです。

講座はとても勉強になったのですが、スモールグループディスカッションも含めると少し長く感じました。

ブレイクアウトルームを選択する画面が表示されず、希望のルームに入るのが難しいことがありました。